

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

① 第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

② 事業者情報

名 称：NPO法人サン・はぎわら 下呂市立きたこども園	種別：保育所型認定こども園
代表者氏名：松山 則樹	定員（利用人数）： 110名
所在地：岐阜県下呂市萩原町野上768番地 Tel 0576-55-0322	

③ 総 評

◇特に評価の高い点

<事業計画、保育計画等明確に立てられている。>

特定非営利活動法人が運営する園であることや市の指定管理制度を導入しているため、園の運営に関する計画及び、園の理念、基本方針等が明確に立てられており、わかりやすい。

<生活環境に優れている。>

園庭は広く、子どもたちがのびのびと活動できる環境があり、保育室は子どもたちの人数に対して、広くゆったりできるスペースがある。また木の温もりのある園舎と床暖房の保育室という恵まれた環境であり、日常の子どもたちの生活の中で「ヒヤリハット」に取り上げられるような怪我がとても少ない。

<いつでも気軽にコミュニケーションができる。>

送迎の保護者は園庭から直接園児のいる部屋を訪れることができ、そのため園児の帰宅整備の様子を見ることができただけでなく、職員との情報交換が容易になっている。

<豊かな自然に恵まれ、地域との交流が多い。>

当法人と野上里山整備隊との協働活動による「融合型森のようちえん」に行き、様々な四季を見つけに出かけ、自然に触れ合ったり、萩原子育て支援センター主催の「じいじとばあばのピクニック」に参加したり、地域の行事であるひな祭りに行われる「がんどうち」は子どもたちにとって、お菓子をもらって歩く、楽しい体験となっている。また、地域の高齢者施設や地域の高齢者の方々との交流も長く続いている。園庭の中にある農園活動により自然と触れ合ったり、地域の人々との触れ合いを通して社会性を身につけている。

<職員の自己評価が公表されている。>

職員の自己評価を玄関に掲示し、訪問者に公表している。

◇改善を求められる点

<外出できない時期の園内での活動に工夫されたい。>

雪の多い地域の子どもたちにとって、冬期の間の活動は制限されるので、スペースのある正面玄関を工夫して、遊びのコーナーを作る等保育者の創意工夫の力を発揮してもらいたい。また、「もくもく広場」等の木の材料を使って、手作りおもちゃや楽器等、子どもたちの興味を広げ、表現活動が豊かになるような人的環境づくりに努力されたい。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、保育のあり方や園経営について見直すよい機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。今後、改善すべきと指摘された点については、継続的に改善に向けた取り組みを行うとともに、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、今後、多様化する子育てニーズに対応した保育サービスの提供に努めていきたいと考えています。

⑤評価細目の第三者評価結果 (別添)